

公立大学法人名古屋市立大学
第一期中期目標期間業務実績に関する評価結果（様式）

平成 2 4 年 月
名古屋市公立大学法人評価委員会

全体評価

○ 委員会評価

- ・「項目別評価」の結果及び法人の自己評価結果も踏まえて、総括的に評価を記載。
- ・評価にあたっては、教育及び研究の状況について認証評価機関の評価を踏まえる。

法人による総括

i 項目別評価結果を踏まえた総括

数行で記載

ii 基本理念の具現化に向けて行った主な活動の実績

「市民の健康と福祉の向上に貢献する大学」

主な実績を数件記載

「環境問題の解決に挑戦し、貢献する大学」

主な実績を数件記載

iii 重点的な取組み及び特筆すべき取組み

項目別評価の「重点的な取組み及び特筆すべき取組み」記載欄に記載した事項の中から、学外に、特にアピールしたいと考えるものについて記載

iv 目標に対して未達成の取組みと今後の対応

項目別評価で未達成として挙げた事項について、その対応策と併せて記載

項目別評価

I 第2 研究に関する項目

評価結果	法人自己評価	中期目標期間中の年度評価結果					
		18	19	20	21	22	23
		おおむね計画 どおり実施	おおむね計画 どおり実施	おおむね計画 どおり実施	おおむね計画 どおり実施	おおむね計画 どおり実施	

認証評価機関の

S : 中期計画の小項目の内容をすべて達成し、さらに特筆すべき成果を挙げている
 A : 中期計画の小項目の内容をすべて達成
 B : 中期計画の小項目の内容の達成状況が9割以上
 C : 中期計画の小項目の内容の達成状況が9割未満
 D : 中期計画の小項目の内容をほとんど達成できていない
 以上の5段階を目安にS~Dの記号を記入。

○法人による総括

【i 自己評価の根拠】

記載は数行でまとめること

【ii 重点的な取組み及び特筆すべき取組み】

【iii 目標に対して未達成の取組み】

【iv 評価委員会からの指摘への対応状況】

【v 認証評価における改善指摘への対応状況】

簡潔明瞭な記載とすること

○委員会評価

・特に高く評価すべき取組みなど、特筆すべきものについて記載。
 ・S、A~Dの法人自己評価と委員の評価が異なる場合には、その理由について記載。

18～22年度評価に基づく達成状況を表示
達成年度に「★」 引き続き年度計画で取組む場合に「→」

23年度欄は年度計画記載番号を表す
(No.は年度計画の番号)

○項目別取組み実績

中期目標	中期計画	取組み実績							特記事項
		18	19	20	21	22	23	No.	
第1 教育に関する目標 1 教育の内容等に関する目標 (1) 入学者受入れの方針 ア 学部教育 イ 大学院教育 (2) 教育内容 ア 学部教育(教養教育)	(7) アドミッションポリシーの明確化 (イ) 多様な入学者選抜方法の実施 (ウ) 入試広報の充実 (エ) 志願者増への取組 (7) 受験資格の拡大 (イ) 社会人大学院生の増への取組 (ウ) 大学院留学生数の増への取組 (7) 教養教育科目の充実 (イ) キャリアデザイン科目の設置 (ウ) テーマ科目の充実 (エ) テーマ別、自己啓発型、学部横断的履修コースの創設 (ウ) 社会生活基盤科目の設置 (カ) 受験科目の差異による偏りを平準化するカリキュラムの充実 (キ) 習熟度別クラス編成の実施								小項目ごとの達成状況において特記すべき内容を、2～3行程度で記載